

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部英語集中コース	×	×	×
英語 4A (Reading4) X	阿部 聡			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		
<b>授業目的</b>							
様々な文章構造のパスセージに触れ、文章構造に応じた英語の読解力・読解ストラテジーを身につけることと、語彙力の一層の涵養につとめ、教員の補助がなくとも英文を読みこなせるようになることを目的とする。補助的にリスニングストラテジーの強化も目指す。							
<b>各回の授業内容</b>							
<b>第1回</b> 【授】 Unit 8 Global Issues 【前・後】 【復習 60分】 15回の授業全体でどのような力を養成するのかを理解する。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第9回</b> 【授】 Unit 12 Environmental Issues 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第2回</b> 【授】 Unit 8 Global Issues 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第10回</b> 【授】 Unit 12 Environmental Issues 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第3回</b> 【授】 Unit 9 Japanese Culture 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第11回</b> 【授】 Unit 13 Economy & Industry 小テスト 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第4回</b> 【授】 Unit 9 Japanese Culture 小テスト 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第12回</b> 【授】 VELC テスト 【前・後】 【予習 60分】 事前にテキストを通読し、リーディングスキル、リスニングスキルの復習につとめる。			
<b>第5回</b> 【授】 Unit 10 Human Rights 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第13回</b> 【授】 Unit 13 Economy & Industry Unit 14 Legal Issues 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第6回</b> 【授】 Unit 10 Human Rights 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第14回</b> 【授】 Unit 15 Science & Technology 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第7回</b> 【授】 Unit 11 Health & Medical Issues 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。				<b>第15回</b> 【授】 Unit 15 Science & Technology これまでのまとめ 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。			
<b>第8回</b> 【授】 中間テスト Unit 11 Health & Medical Issues 【前・後】 【予習 40分・復習 20分】 事前に試験範囲の熟読。試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。				<b>第16回</b> 【授】 定期試験 【前・後】 【予習 40分・復習 20分】 事前に試験範囲の熟読。試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。			
<b>成績評価方法</b>							
定期試験=25%、小テスト=40% その他=中間試験 25%+VELC テスト 10% 点数分布や平均点などをポータルにて公表し、講評を加える。VELC テストの結果は成績に 10%反映させ、また前期の VELC テストの結果とともに次年度のクラス分けの資料とします。 小テスト、ワークシートは採点し講評を加えて返却する。							
<b>教科書・参考書</b>							
VELC 研究会教材開発グループ (2018) AMBITIONS Intermediate 4 技能統合型で学ぶ英語コース：中級編、金星堂。(「初中級編 Pre-Intermediate と混同しないように注意) 参考書として辞書(紙、電子辞書、電子辞書のコンテンツに相当する(品質が高く使いやすい)スマートフォンもしくはPCの辞書アプリ;ただし、試験の際に辞書持ち込み可とする場合には不正防止のため通信機能を持たない辞書に限って持ち込み可とする可能性あり)							
<b>受講に当たっての留意事項</b>							
言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席5回以上で定期試験受験資格を失うので十分注意して下さい。辞書を毎回持ってくる。また、ロッカーなどにテキストや辞書を入れたままにすることのないように。授業中に PC を用いる機会もあります。忘れずに持ってくる。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							○
<b>学習到達目標</b>							
英語の読解力向上を目指す授業なので出来るだけ多くの英語を読んでいきます。英文法の知識を活用し辞書の助けを借りながら英語を読める基礎力の修養とさらなる語彙力の増強を本授業の学習到達目標とします。							
JABEE							
関連する学習・教育到達目標：B							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 4A (Reading4) Y	辻 照彦			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		

授業目的

大学入学までに身につけた英語の知識を整理・再構成し、大学生にふさわしい読解力を修得する。国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を身につける。

各回の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】 Lesson 7: Shaking Hands 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第2回</b> 【授】 Lesson 7: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第3回</b> 【授】 Lesson 8: Job Hunting 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第4回</b> 【授】 Lesson 8: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第5回</b> 【授】 Lesson 9: Money or Greeting Cards? 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第6回</b> 【授】 Lesson 9: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第7回</b> 【授】 7課から9課までのまとめ 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第8回</b> 【授】 まとめと中間テスト 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】 Lesson 10: Cash or Credit Card? 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第10回</b> 【授】 Lesson 10: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第11回</b> 【授】 Lesson 11: Independence or Parasite? 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第12回</b> 【授】 Lesson 11: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第13回</b> 【授】 Lesson 12: Working Year Round 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第14回</b> 【授】 Lesson 12: Dialog 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第15回</b> 【授】 10課から12課までのまとめ 【前・後】 【予習・復習に1時間ずつ】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p> <p><b>第16回</b> 【授】 学期末試験</p>
--	--

成績評価方法

【成績評価】定期試験 50%、小テスト 25%、授業への参加 15%、VELC テストの結果 10%を合わせて総合的に評価する。  
【フィードバック】テストやレポートを返却し講評を加える。

教科書・参考書

Joshua Cohen, Spotlight on America and Japan (南雲堂)

受講に当たっての留意事項

無断欠席・遅刻は絶対にならないこと。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		×

学習到達目標

平明な英語で書かれた文書を正確に読むことができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 4A (Reading4) Z1	高橋 康浩			【1-3年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×	
				【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年	
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年	
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年	
			【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		

授業目的

標準的な難易度のテキストを読みながら英語の文章に慣れていくようにする。また英語を通じてグローバルな諸課題に対して自分の見解を持ち、表現できるようにする。キーワードPBL

各回の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】 授業のガイダンス、学習方法の説明。 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習と復習に2～3時間くらいかけること。これは以下すべての回の授業にも該当するので心がけること。</p> <p><b>第2回</b> 【授】 unit 1 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第3回</b> 【授】 unit 2 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第4回</b> 【授】 unit 3 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第5回</b> 【授】 unit 4 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第6回</b> 【授】 unit 5 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第7回</b> 【授】 unit 6 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第8回</b> 【授】 中間テスト 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習と復習に2～3時間くらいかけること。これは以下すべての回の授業にも該当するので心がけること。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】 unit 7 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第10回</b> 【授】 unit 8 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第11回</b> 【授】 unit 9 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第12回</b> 【授】 unit 10 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第13回</b> 【授】 unit 11 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第14回</b> 【授】 unit 12 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第15回</b> 【授】 unit 13 の学習 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p><b>第16回</b> 【授】 期末試験 【前・後】 前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。予習と復習に2～3時間くらいかけること。これは以下すべての回の授業にも該当するので心がけること。</p>
---	--

成績評価方法

試験の直前には対策を行うが、ポータルや掲示にて試験の最優秀答案を公表し、全体の評価も行いたい。定期試験 60 パーセント、小テスト 20 パーセント、授業態度・参加 20 パーセントで評価する。

教科書・参考書

Fiona Wall Minami, Fujiko Motoyama: A Look at Love in Fiction (Asahi Press)

受講に当たっての留意事項

授業には必ず辞書を持ってくる。わからない単語はすぐに調べるようにする。辞書によく親しむようにしてください。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

授業計画をできるだけ完遂するようにする。できれば教科書を最後までやり遂げたい。英単語を少しでも暗記して会話に使えるようにしたい。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部英語集中コース	×	×	×
英語 4A (Reading4) Z2	阿部 聡			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		

授業目的

様々な文章構造のパスセージに触れ、文章構造に応じた英語の読解力・読解ストラテジーを身につけることと、語彙力の一層の涵養を図り、教員などの解説がなくとも英文が読めるようになることを授業目的とする。

各回の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】 Unit 8 Brainstorming 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第2回</b> 【授】 Unit 8 Brainstorming 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第3回</b> 【授】 Unit 9 A Good Consumer 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第4回</b> 【授】 Unit 9 A Good Consumer 小テスト 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第5回</b> 【授】 Unit 10 Welcome to the Hall of Fame! 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第6回</b> 【授】 Unit 10 Welcome to the Hall of Fame! 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第7回</b> 【授】 Unit 11 Special Circumstances 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第8回</b> 【授】 中間試験 Unit 11 Special Circumstances 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】 Unit 12 Lies and Statistics 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第10回</b> 【授】 Unit 12 Lies and Statistics 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第11回</b> 【授】 小テスト Unit 13 Building Break Ground on Blackwood Bridge Project 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第12回</b> 【授】 Unit 13 Building Break Ground on Blackwood Bridge Project 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第13回</b> 【授】 Unit 14 Coded Communication 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第14回</b> 【授】 Unit 14 Coded Communication Unit 15 Lucid Dreaming 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第15回</b> 【授】 Unit 15 Lucid Dreaming 【前・後】 【予習 30分・復習 30分】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p><b>第16回</b> 【授】 定期試験 【前・後】 【予習 40分・復習 20分】 事前に試験箇所を読み、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。</p>
---	--

成績評価方法

定期試験=25%、小テスト=40%  
その他の内訳：中間試験 25%+VELC テストの結果 10%  
点数分布や平均点などをポータルにて公表し、講評を加える。  
小テスト、ワークシートは採点し講評を加えて返却する。

教科書・参考書

竹内理ほか (2019) ENGLISH STREAM: Intermediate 金星堂  
参考書として辞書(紙、電子辞書、電子辞書のコンテンツに相当する(品質が高く使いやすい)スマートフォンもしくはPCの辞書アプリ;ただし、試験の際に辞書持ち込み可とする場合には不正防止のため通信機能を持たない辞書に限る可能性あり)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので欠席には十分注意して下さい。受講生の学習状況や関心に応じて多少シラバスとは異なる進捗とする場合があります。PC を授業で使用する機会もあるので辞書だけでなくPCも持参すること。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

英語の読解力向上を目指す授業なので出来るだけ多くの英語を読んでいきます。英文法の知識を活用し辞書の助けを借りながら英語を読める基礎力の修養とさらなる語彙力の増強を本授業の学習到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 4A (Reading4) Z3	市橋 孝道			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		

授業目的

これまでに培った英語読解力のさらなる向上を目指し、英文を正確に読んで理解する能力を養成します。理解度確認の練習問題のみならず、内容に関連したリスニング問題や文法問題も扱い、TOEIC 形式の問題にも慣れます。これにより、グローバルなネットワーク社会で活躍するための国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を身につけると同時に、グローバルな課題に批判的な問題意識と建設的な眼差しをもって向き合う実践的な態度を獲得し、国境を越えた個別具体的問題への認識を深める国際教養および研究手法を体得する準備をしたいと思います。

各回の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】 Unit 8 Fair Trade フェアトレードで途上国が潤う仕組み-First Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第2回</b> 【授】 Unit 8 Fair Trade フェアトレードで途上国が潤う仕組み-Second Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第3回</b> 【授】 Unit 9 Caber Tossing ケイバートスって何?-First Reading 小テスト 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第4回</b> 【授】 Unit 9 Caber Tossing ケイバートスって何?-Second Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第5回</b> 【授】 Unit 10 Bacteria バクテリアは体に不可欠-First Reading 小テスト 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第6回</b> 【授】 Unit 10 Bacteria バクテリアは体に不可欠-Second Reading / Unit 1-3の整理と発展 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第7回</b> 【授】 中間試験 【前・後】 【前】 事前に試験範囲の熟読（3時間）。</p> <p><b>第8回</b> 【授】 中間試験の講評 / Unit 11 Around the World in 518 Days 世界一周航海に成功した少女-First Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】 Unit 11 Around the World in 518 Days 世界一周航海に成功した少女-Second Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第10回</b> 【授】 Unit 12 Kodak and Apple 2大テック企業の栄枯盛衰物語-First Reading 小テスト 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第11回</b> 【授】 Unit 12 Kodak and Apple 2大テック企業の栄枯盛衰物語-Second Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第12回</b> 【授】 Unit 13 Happy Endings 映画はハッピーエンドであるべき?-First Reading 小テスト 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第13回</b> 【授】 Unit 13 Happy Endings 映画はハッピーエンドであるべき?-Second Reading 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第14回</b> 【授】 Unit 14 Beyond the Milky Way 銀河系を見出した科学者たち-First Reading 小テスト 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第15回</b> 【授】 Unit 14 Beyond the Milky Way 銀河系を見出した科学者たち-Second Reading / Unit 4-6の整理と発展 【前・後】 【前・後】 事前に本文を読み、理解不明箇所の確認（1時間）。授業後その箇所の理解に努める（1時間）。</p> <p><b>第16回</b> 【授】 期末試験 【前・後】 【前】 事前に試験範囲の熟読（3時間）。</p>
---	--

成績評価方法

【成績評価】 定期試験=25%、小テスト・課題=40% その他=中間試験 25%+VELC テスト 10%  
点数分布や平均点などをポータルにて公表し、講評を加える。VELC テストの結果は成績に 10%反映させ、また後期の VELC テストの結果とともに次年度のクラス分けの資料とします。小テスト、ワークシートは採点し講評を加えて返却する。

教科書・参考書

A New Look at the World Easy to Read Contemporary Topics (『英語リーディング入門 新たな世界を開く 15章』)  
原田祐貨 / 橋本健広 / Patricia Massy 著 (金星堂出版, ¥1,900)  
ISBN: 978-4-7647-4104-1

受講に当たっての留意事項

- ・英和辞典を必ず持参すること。(持参しない場合は、授業に参加する意欲が無いものとして扱われます。)
- ・欠席回数5回で期末試験の受験資格を失います。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

現代社会に関する比較的平易な文章を、正確に読み取ることができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標: B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130141	X-11/31-A-2-130141	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【1-3年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
英語 4A (Reading4) Z4	茅野 潤一郎			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	2年
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	2年
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	2年
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	2年		

授業目的

3Aに引き続き、現代社会の様々な話題を英語で読み、英語読解力のさらなる向上を目指し、単語力の強化と英文を正確に読んで理解する能力を養成します。可能な限り正確に読むことを心掛けながら、読解のスピードも徐々に上げていくようにします。また、既習の単語の意味や用法の再確認も行います。授業内容に応じて、講義形式、ペア活動、グループワークの形態を取ります。ディプロマポリシーの「他者と協力して問題解決にあたる」能力、および、「国際理解とコミュニケーションに必要な英語力」の育成を目指します。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 Introduction / Unit 8 Learn English with a robot 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第2回 【授】 Unit 8 (続き) 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第3回 【授】 Unit 9 Noise level and disease 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第4回 【授】 Unit 9 (続き) 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第5回 【授】 Unit 10 Reading faces 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第6回 【授】 Unit 10 (続き) 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第7回 【授】 Mid-examination Unit 11 の導入 【前・後】 【予習 120分】試験準備</p> <p>第8回 【授】 中間試験の解説 Unit 11 Meditation and sports 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p>	<p>第9回 【授】 Unit 11 (続き) 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第10回 【授】 VELC テスト 【前・後】 【予習 120分】VELC 準備</p> <p>第11回 【授】 Unit 12 Digital disabilities 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第12回 【授】 Unit 12 Digital disabilities (続き) Unit 13 Euglena dietary supplements 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第13回 【授】 Unit 13 (続き) 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第14回 【授】 Unit 14 Facts about koalas 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第15回 【授】 Unit 14 (続き) まとめ 【前・後】 【予習 60分・復習 60分】事前に本文を読み、理解不明箇所の確認。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第16回 【授】 Final Examination 【前・後】 【予習 120分】試験準備</p>
--	---

成績評価方法

60% Exams = 中間試験 + 期末試験  
 15% Vocabulary Quizzes  
 15% In-class activity/attitude  
 10% VELC Test  
 ・VELC テストの結果を成績の10%に含みます。  
 ・小テスト、中間テストについては授業にて解説をします。期末テストについてはポータル上でコメントします。

教科書・参考書

Kobayashi, T. & Benfield, B. (2018). Science in Our Daily Life. Tokyo: Seibido.

受講に当たっての留意事項

・英和辞典を必ず持参すること。(持参しない場合は、授業に参加する意欲が無いものとして扱われます。)  
 ・出欠については厳格に扱います。教員による出欠確認後の入室は出席扱いになりません。(特別な事情による遅刻についてはもちろんこの限りではありません。申し出てください。)  
 ・受講者のニーズによって、授業後半には、教科書中の異なるユニットを扱う可能性があります。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

現代社会に関する比較的平易な文章を、正確に読み取ることができる。語彙を増やすことができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習